

4

具体的な展開

1 豊中の基盤となる価値(全体的な価値)に関する取り組みについて

- 本市は、古くから良好な住宅都市として、教育・文化、子育て、医療・福祉など、市民の安心・安全な暮らしを支える住環境が整ったまちとして高い評価を得ています。
- こうした都市イメージは、これまでの様々なアンケート結果等から、現在においても市内外の多くの方々に認識いただいています。
- こうした良好な住環境は、人々の日々の営み、活動の基盤となるもので、本市ではこうした基盤の上に立って、様々な地域活動や産業活動も活発に展開されています。
- これらの魅力は、世帯や世代の違いに関わらず、豊中で暮らしを営む人々すべてに共通する価値として、その優位性を維持向上し、広く市内外に発信していく取り組みを検討します。

[魅力の基盤となる価値]

交通利便性	充実した公共交通網、大阪都心へ10分程度の圏内、大阪国際空港の玄関口 など
緑/公園/住環境	身近な緑や公園、緑の多い大規模公園、防犯・防災面からも安心できるまち など
子育て/教育	子育て支援環境の充実、充実した義務教育 など
医療/福祉	「救命力世界一」宣言、医療、介護施設の充実 地域福祉の充実 など
音楽/文化芸術	日本センチュリー交響楽団と大阪音楽大学の立地、市立文化芸術センターの整備 など
歴史文化/スポーツ/レジャー	点在する歴史的建造物等、高校スポーツ発祥の地 など
市民活動/生涯学習	環境や福祉など多様な分野で活発な市民公益活動とそれを支える仕組みの充実、 地域ごとに盛んな公民館・公民分館活動など、年齢や興味関心に応じた生涯学習の機会の充実
食文化	個性的なお店が多数立地、豊南市場や商店街など買い物環境が充実 など
仕事/産業振興	起業、中小企業の事業支援の充実、就労支援の充実 など
地域特性	地域ごとに異なる魅力

(「豊中市の魅力」(15ページ)参照)

■具体的な取り組み

“豊中ライフ”創造戦略

- 良好な生活環境を次世代につなぐ
 - ・第三次総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略等の着実な遂行
- 様々な人がつながり、新たな視点が生まれるきっかけとなる出会いや交流、学びの機会の充実
 - ・まちづくりなど多様な活動への参加の機会の充実
 - ・賑わいづくりなどの民間活動への支援の充実

コミュニケーション戦略

- ブランドアイデンティティを明確に表現したブランドメッセージ等の発信
 - ・ブランドメッセージ等の制作・発信
 - ・市の発行物等への展開及び民間への浸透を図る
- 分野ごとの特色を積極的に発信
 - ・「救命力世界一」宣言
 - ・安心、安全なまち など
- 豊中への愛着を育むための取り組み
 - ・自分たちのまちの歴史を知り、人との出会いや活動への参加などを通して、まちへの愛着を深める
 - ・市民自らが主体となって、豊中の魅力を創造、発信してもらう取り組み

2 地域特性に応じた取り組みの展開

地域ごとのブランド向上のため、豊中ならではの地域の多様性を活かした取り組みを展開します。

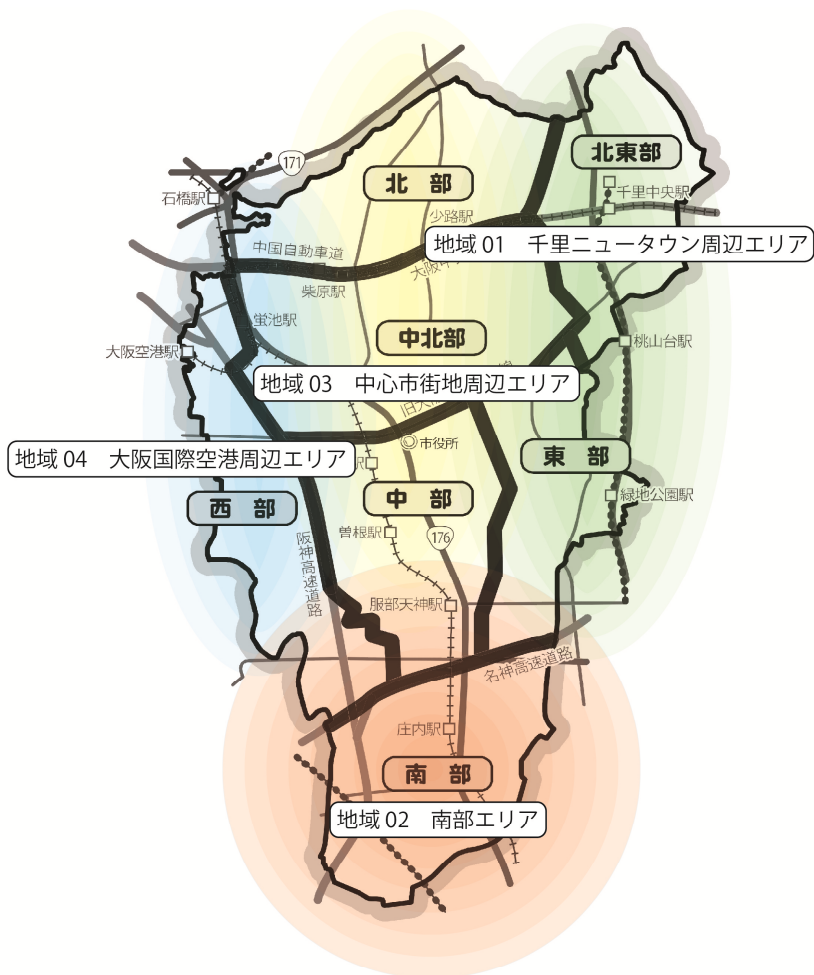
①地域の設定について

- 地域01 千里ニュータウン周辺エリア（主に北東部及び東部地域）
- 地域02 南部エリア（主に南部地域）
- 地域03 中心市街地周辺エリア（主に北部、中北部、中部地域）
- 地域04 大阪国際空港周辺エリア（主に西部地域）

※（ ）内の北部地域～南部地域の表記及び想定範囲については、「豊中市都市計画マスタープラン」による。

②取り組みの基本的な方向性

- 地域固有の歴史や成り立ちを活かす
- 地域を取り巻く課題を踏まえる
- 地域間の交流の促進につなげる
- 地域内の特徴的なスポット（駅など）を際立たせる



③具体的な取り組み

●地域 01 千里ニュータウン周辺エリア

北大阪急行沿線も含めた千里ニュータウン周辺エリアは、北部大阪の都市拠点である千里中央地区を核に、その周囲に広がる緑豊かで良好な住環境が評価され、民間事業者による「住みたいまちランキング」などでも常に上位を占めるエリアです。

また、北大阪急行沿線は、梅田や難波等への通勤利便性も高く、企業勤めの転勤家庭の転入も多いエリアです。

“豊中ライフ”創造戦略

○北大阪をリードする新たなライフスタイルの創出

- ・千里中央地区活性化ビジョンの実現に向けた取り組みの推進
- ・市民と協働し、千里地域の魅力再発見と都市型観光を進める「千里ニュータウンの魅力発信」プロジェクトの推進
- ・新たなまちびらきの期待感を高める（アートイベントや音楽イベントなど、多くの人が集い、参加し、楽しむ多彩なイベントやパフォーマンス、ワークショップ等を展開）

●地域 02 南部エリア

南部エリアは、庄内駅前界隈の賑わいや下町風情の残る親しみやすい暮らしぶりに加え、大勢の学生が楽器を抱え行き交う大阪音楽大学が立地するほか、事業所の集積も見られるなど、いくつもの際立つ個性が共存する、北摂の他の地域にはない魅力を備えたエリアです。画一的な商業空間や住宅地にはない、新たな魅力や価値に敏感な若い世代を引き付けるポテンシャルも有しています。

“豊中ライフ”創造戦略

○“音楽”“食”“憩い”多彩な魅力を活かし、ひととまちの誇りにつながるゆとり、うるおい、賑わいを創出

- ・（仮称）南部コラボセンター基本構想の推進
- ・大学、事業者、市民団体等と連携した南部地域のにぎわいづくり
- ・駅前周辺への個性的な飲食店、雑貨店、衣料品店などの個店の出店を誘発する雰囲気や環境づくり（アートイベントや音楽イベントなど、界隈性を活かした多彩なイベントやパフォーマンス、ワークショップ等を展開）
- ・「魅力ある学校」づくり計画の策定及び推進

●地域 03 中心市街地周辺エリア

明治43年の箕面有馬電気軌道の開通を契機に、同沿線からその周囲へと、良好な住宅地の開発が進みました。現在では、各駅前を中心に商店街の形成、商店の集積なども進み、商業者や地域住民によるまちづくりが継続して行われています。また、曾根箕面線の沿道には高質な商業施設の集積も見られ、その後背地には建築・景観協定などによって良好な住環境の保全が図られている住宅地が広がっています。

このエリアでは、住むことはもちろん、働いたり、地域活動をしたりと、そこに住む人々の暮らしの営みが色濃く感じられるエリアであり、そうした営みを支える教育機関や商業・文化・スポーツ施設や歴史的遺産等も集積しています。

“豊中ライフ” 創造戦略

○駅前商店街や文化・スポーツ施設、歴史的遺産などの集積を活かし、多様な人々の活動の魅力を創出

- ・文化・スポーツ施設の集積を活かした魅力づくり
(「文化芸術センター」を中心とした音楽イベント等の充実や豊中ローズ球場及び豊島公園の再整備など)
- ・回遊性の向上など、歴史的資産の集積を活かした魅力づくり

●地域 04 大阪国際空港周辺エリア

大阪国際空港の玄関口を含む同エリアは、住工混在を防止し、産業と住宅との共存を図りつつ、企業立地促進条例等により、空港周辺エリアへのものづくり産業等の集積が進みつつあります。また、大阪国際空港は、市内外から多くの人を集める賑わいスポットでもあります。

“豊中ライフ” 創造戦略

○ものづくりにつながる技術等の魅力を活かす・伝える

- ・企業立地の促進など、大阪国際空港移転補償跡地の有効活用
- ・ものづくり企業・人・モノのPR

○大阪国際空港の魅力を活かす・伝える

- ・大阪国際空港におけるイベントの開催などによるにぎわいの創出

3 市民のライフスタイルに応じた取り組みについて

これまで実施したアンケートやヒアリング、または暮らしの節目などに着目し、以下の9つの人物像（ペルソナ）を設定。具体的な人物像ごとの暮らしの志向などを想定しながら、人々のライフスタイルに応じた取り組みを推進します。

①具体的な人物像（ペルソナ）の設定について

- 人物像01 自分のライフスタイルを大切にしている人
- 人物像02 仕事を大切にしている人
- 人物像03 子育てに奮闘中の人
- 人物像04 大阪転勤が決まった人
- 人物像05 起業を志す人
- 人物像06 アクティブシニア
- 人物像07 地域活動にも積極的に取り組む人
- 人物像08 大学進学を機に移り住んできた学生
- 人物像09 充実した学校生活を送る高校生

②取り組みの基本的な方向

- 具体的な人物像ごとの「豊中ライフイメージ」を想定し、それぞれの実現に向けて必要な取り組みを推進。
- 取り組みの推進においては、各人物像の想定するライフスタイルから、「豊中に住んでいる人」と「豊中に住む可能性がある人」との観点からも検討を行う。

豊中に住んでいる人 <ul style="list-style-type: none"> ・住みやすさ、活動しやすさを増す取り組みの展開 ・まちのプレイヤーとしての参加を促す取り組みの展開 	人物像02 仕事を大切にしている人 人物像03 子育てに奮闘中の人 人物像06 アクティブシニア 人物像07 地域活動にも積極的に取り組む人
豊中に住む可能性がある人 <ul style="list-style-type: none"> ・魅力を体感する機会づくり ・自分の場所と感じてもらえる取り組みの展開 	人物像01 自分のライフスタイルを大切にしている人 人物像04 大阪転勤が決まった人 人物像05 起業を志す人 人物像08 大学進学を機に移り住んできた学生 人物像09 充実した学校生活を送る高校生

③具体的な取り組み

- 具体的な人物像ごとに、取り組むべき内容を、価値を高める取り組み（“豊中ライフ”創造戦略）と、価値を伝える取り組み（コミュニケーション戦略）の2つにまとめます。

③-1 具体的な人物像ごとの取り組み

●人物像 01（自分のライフスタイルを大切にしている人）

イメージ：利便性の高さから豊中市に住んでいる。休日にはアートイベントにでかけたり、お気に入りのカフェで過ごしたりと、趣味などに時間を充てることが多い。近所には知り合いはいない。まちづくりなどへの関心も薄く、まちのこと、地域ことはほとんど知らない。次のライフステージをおぼろげに意識しているが、例えば結婚のこと、家庭をもつこと、子育てと仕事の両立など、新たなライフステージに向けて不安に感じることもある。

“豊中ライフ”
イメージ

様々な出会いに刺激を受けつつ、次のライフステージを安心して選択できる暮らし

“豊中ライフ”創造戦略

- (1) 身近で充実して過ごせる環境の充実
 - ・まちなかの建物や空間を活用した音楽やアートイベントなどの充実
 - ・周遊性のある飲食系イベントなどの充実
 - ・スポーツに親しむ環境の充実（観戦する、プレーするなど）
- (2) 多様な暮らし方を支える住宅環境形成への支援
 - ・空き家の新たな利活用を促す仕組みの検討
- (3) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・まちづくりなど多様な活動への参加の機会の充実
 - ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
 - ・若者のライフデザインを支援する取り組みの充実

コミュニケーション戦略

- (1) 子育てなど新たなライフデザイン*に関する情報の集約・提供
 - ・若者のライフデザインを支援する冊子の制作・配布

*ライフデザイン：

自分自身の生き方や生涯の生活について、一人ひとりが主体性と創造性をもって、豊かな生活設計を描き、積極的に実現させていくこと

●人物像 02（仕事を大切にしている人）

イメージ：豊中での居住歴は優に 10 年を超える。大阪市内の職場へ通う。仕事はとても忙しく、仕事中心の毎日であるが、子どもたちも成長し、子育てに手がかからなくなり、休日には音楽鑑賞を楽しんだりもしている。豊中には音楽をはじめとする文化的なイベントが多く、おいしい食事を堪能できる行きつけのお店もある。落ち着いて暮らすことのできる豊中市に、これからも住み続けたいと考えている。

“豊中ライフ”
イメージ

休日を身近で充実して過ごし、心豊かにゆったりとした暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

(1) 身近で充実して過ごせる環境の充実

- ・文化芸術センターを核とした芸術イベントなどの充実
- ・「音楽あふれるまち・豊中」の充実
- ・就航都市との文化・スポーツ・産業・観光を通じた相互交流の促進
- ・スポーツに親しむ環境の充実（観戦する、プレーするなど）

コミュニケーション戦略

(1) 芸術文化に関する情報の集約・提供

- ・音楽イベント情報の積極的発信

●人物像 03（子育てに奮闘中の人）

イメージ：子どもがまだ小さく、子育てにとまどいながらも、子どもの成長を楽しんでいる。休日には身近な公園や空港などへ出かけたり、子ども対象のイベントなどにも積極的に参加したりしている。子どもの健やかな成長を望み、安心食材などにも気を使っており、そういうお店やマルシェなどの情報も積極的に取り入れる。今後の子どもの育ちに関わる教育や環境の情報もそろそろ考えておきたいと思っている。

“豊中ライフ”
イメージ

やさしく包まれ、自分も子どもも多様な経験を積みながら育つ暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

(1) 身近で充実して過ごせる環境の充実

- ・地産食材やハンドメイド商品などを購入できるマーケットイベントなどの充実
- ・子どもと一緒に参加できるイベント（芸術文化、食、緑に関する分野）などの充実

(2) 子育て環境（生活環境、支援環境）の充実

- ・地域で協力して子育て家庭を支える「子育て応援団」の充実
- ・仲間づくり・異世代とのネットワークづくり支援の充実

(3) ワークライフバランス*を支える環境の整備

- ・保育施設の整備、多様な保育サービスの充実
- ・放課後こどもクラブの充実

コミュニケーション戦略

(1) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供

- ・子育て応援サイトの充実
- ・子育てと仕事の両立推進に向けた、家庭、企業、事業所等への情報提供

*ワークライフバランス：

働く人の価値観やライフスタイルの変化に対応して働き方を見直し、仕事と生活の調和を図る考え方や取組みを重視すること。

●人物像 04（大阪転勤が決まった人）

イメージ：東京から大阪への転勤が決まり、転勤経験者などから大阪に住むなら北摂地域がいいと聞き、インターネットなどで物件情報を収集。転勤の準備をあわただしく進めながら、現地の不動産事業者を訪れて、引っ越し先を豊中に決めた。引っ越しにあたっては、子どもが学校環境になじめるか、また地域での新しい暮らしになじめるか不安がある。また、引っ越しした直後からごみの出し方などの生活情報、医療環境や買い物環境など、暮らしをスタートさせるための情報がすぐに分かるとうれしい。

“豊中ライフ”
イメージ

新しく移り住んでもすぐに溶け込み自分らしく楽しめる暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

- (1) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・まちづくりなど多様な活動への参加の機会の充実
 - ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
- (2) 子どもたちの教育環境の充実
 - ・子どもたちの確かな学力の向上
 - ・プロや専門家と触れ合う機会の充実
 - ・部活動の成果などを紹介する取り組みの充実
- (3) 子育て環境（生活環境、支援環境）の充実
 - ・地域で協力して子育て家庭を支える「子育て応援団」の充実
 - ・仲間づくり・異世代とのネットワークづくり支援の充実

コミュニケーション戦略

- (1) 転入予定者向けの情報の集約・提供
 - ・転入予定者向け PR 冊子の制作・配布
- (2) 市民活動に関する情報の集約・提供
 - ・市民活動情報サロン機能の充実
- (3) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供
 - ・子育て応援サイトの充実

●人物像 05（起業を志す人）

イメージ：大阪市内に住み同市内で働いている。ある程度経験を積み、そろそろ起業して独立したいと考えている。独立に向けて同業者や先輩などから情報収集を進めているところであるが、これから具体化に向けて、場所の選定や事業プランニング、資金調達などを進めていかなければならない。

“豊中ライフ”
イメージ

自分の経験を活かし起業、新しいことに思いっきりチャレンジできる暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

- (1) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・とよなか起業・チャレンジセンターの支援機能の充実

コミュニケーション戦略

- (1) 起業に関する情報の集約・提供
 - ・様々な起業事例紹介等（独立開業者のインタビューなど）の充実

●人物像 06 (アクティブシニア)

イメージ : 仕事からも離れ、自分の時間を多くもつことができるようになった。豊中には長く住んでいるので愛着があるものの、これまでに地域とのつながりもあまりなく、地域の状況も分からない。医療・福祉面においては安心感があるので、今後も豊中に住み続けたいと思っている。これからの暮らし方として、何か自分にできることを始めて、充実した日々になりたいと思っている。

“豊中ライフ”
イメージ

いつまでも安心して自分の活躍の場を見つけられる暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

- (1) 身近で充実して過ごせる環境の充実
 - ・文化芸術センターを核とした芸術イベントなどの充実
 - ・「音楽あふれるまち・豊中」の充実
 - ・就航都市との文化・スポーツ・産業・観光を通じた相互交流の促進
 - ・スポーツに親しむ環境の充実
- (2) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・まちづくりや生きがい就労など多様な活動への参加の機会の充実
 - ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
- (3) 多様な暮らし方を支える住宅環境形成への支援
 - ・高齢期も安心して暮らせる住環境づくり

コミュニケーション戦略

- (1) 芸術文化に関する情報の集約・提供
 - ・音楽イベント情報の積極的発信
- (2) 市民活動に関する情報の集約・提供
 - ・市民活動情報サロン機能の充実
- (3) 高齢者に関する情報の集約・提供
 - ・高齢期に向けての生活設計に関する情報提供の充実

●人物像 07（地域活動にも積極的に取り組む人）

イメージ：豊中生まれの豊中育ち。地域のなかでのつながりも強く、地域活動にも積極的に取り組んでいる。中学生、高校生子どもたちにとっても、学業だけでなくスポーツや音楽に一生懸命取り組める環境があり、子どもたちの発表の場を見に行くことも多い。地域の活動に携わるなかで、高齢化が進んでいることなど身近な課題も感じており、ネットワークを広げて、地域活動をもっと充実させていきたいと思っている。

“豊中ライフ”
イメージ

たくさんの人とつながっている実感があり自分の力を発揮できる暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

- (1) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・まちづくりなど多様な活動への参加の機会の充実
 - ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
 - ・賑わいづくりなどの民間活動への支援の充実
- (2) 子どもたちの教育環境の充実
 - ・子どもたちの確かな学力の向上
 - ・プロや専門家とふれ合う機会の充実
 - ・部活動の成果などを紹介する取組みの充実

コミュニケーション戦略

- (1) 市民活動に関する情報の集約・提供
 - ・市民活動情報サロン機能の充実

●人物像 08（大学進学を機に移り住んできた学生）

イメージ：大学進学を機に豊中に移り住んできて丸2年。大学に近く、生活利便性も高いので、豊中市での生活には満足している。授業が終われば、所属するサークルで活動するか、梅田の飲食店でアルバイト。休日はゼミかサークルかアルバイトの仲間と近隣（大阪、京都、時には神戸）で遊ぶことも多いが、予定がなければ自室か大学図書館で過ごすこともしばしば。まちとの関わりはほとんどなく、特に求めてもない。これから就職活動だが、グローバルに活躍できる企業に勤めたいと漠然と思っている。

“豊中ライフ”
イメージ

地域との関わりも体験できる暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

- (1) 身近で充実して過ごせる環境の充実
 - ・まちなかの建物や空間を活用した音楽やアートイベントなどの充実
 - ・周遊性のある飲食系イベントなどの充実
- (2) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・まちづくりなど多様な活動への参加の機会の充実
 - ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
 - ・大学との連携・共同事業の充実

コミュニケーション戦略

- (1) 市民活動に関する情報の集約・提供
 - ・市民活動情報サロン機能の充実
- (2) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供
 - ・若者のライフデザインを支援する冊子の制作・配布

●人物像 09（充実した学校生活を送る高校生）

イメージ：高校の吹奏楽部に所属。学内のイベントだけでなく、地域や商業施設でのイベントにも出演するなど、年間を通じて演奏機会が多い。そのために放課後や休日の部活動の練習は欠かせず、また塾にも通っているため、遊ぶ時間があまりとれないことに多少の不満がある。学校や塾の帰りに友だちと話したり、たまの休日には豊中市内か梅田などで遊ぶことが楽しみ。生まれ育った地元への愛着は強く、大学も自宅から通えるところを考えている。将来的にも豊中に住み続けるかどうかはまだ考えていないし、考えられない。

“豊中ライフ”
イメージ

部活動など、勉強以外でも充実した楽しい暮らし

“豊中ライフ” 創造戦略

- (1) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり
 - ・まちづくりなど多様な活動への参加の機会の充実
 - ・高校との連携・共同事業の充実
- (2) 子どもたちの教育環境の充実
 - ・プロや専門家と触れ合う機会の充実
 - ・部活動の成果などを紹介する取組みの充実

コミュニケーション戦略

- (1) 市民活動に関する情報の集約・提供
 - ・市民活動情報サロン機能の充実
- (2) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供
 - ・若者のライフデザインを支援する冊子の制作・配布

③-2 取り組みのまとめ

“豊中ライフ” 創造戦略

(1) 身近で充実して過ごせる環境の充実

- ・まちなかの建物や空間を活用した音楽やアートイベントなどの充実
- ・周遊性のある飲食系イベントなどの充実
- ・地産食材やハンドメイド商品などを購入できるマーケットイベントなどの充実
- ・子どもと一緒に参加できるイベント（芸術文化、食、緑に関する分野）などの充実
- ・文化芸術センターを核とした芸術イベントなどの充実
- ・「音楽あふれるまち・豊中」の充実
- ・就航都市との文化・スポーツ・産業・観光を通じた相互交流の促進
- ・スポーツに親しむ環境の充実

(2) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり

- ・まちづくりや生きがい就労など多様な活動への参加の機会の充実
- ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
- ・賑わいづくりなどの民間活動への支援の充実
- ・若者のライフデザインを支援する取り組みの充実
- ・とよなか起業・チャレンジセンターの支援機能の充実
- ・高校・大学との連携・共同事業の充実

(3) 多様な暮らし方を支える住宅環境形成への支援

- ・空き家の新たな利活用を促す仕組みの検討
- ・高齢期も安心して暮らせる住環境づくり

(4) 子どもたちの教育環境の充実

- ・子どもたちの確かな学力の向上
- ・プロや専門家と触れ合う機会の充実
- ・部活動の成果などを紹介する取り組みの充実

(5) 子育て環境（生活環境、支援環境）の充実

- ・地域で協力し子育て家庭を支える「子育て応援団」の充実
- ・仲間づくり・異世代ネットワークづくり支援の充実

(6) ワークライフバランスを支える環境の整備

- ・保育施設の整備、多様な保育サービスの充実
- ・放課後こどもクラブの充実

設定した人物像との関連表	P-01	P-02	P-03	P-04	P-05	P-06	P-07	P-08	P-09
(1) 身近で充実して過ごせる環境の充実									
・音楽やアートイベントなどの充実	○							○	
・周遊性のある飲食系イベントなどの充実	○							○	
・マーケットイベントなどの充実			○						
・子どもと一緒に参加できるイベントなどの充実			○						
・文化芸術センターを核とした芸術イベントなどの充実		○				○			
・「音楽あふれるまち・豊中」の充実		○				○			
・就航都市との交流促進		○				○			
・スポーツに親しむ環境の充実	○	○				○			
(2) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり									
・まちづくりや生きがい就労など多様な活動への参加の機会の充実	○			○		○	○	○	○
・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設	○			○		○	○	○	
・賑わいづくりなどの民間活動への支援の充実							○		
・若者のライフデザインを支援する取り組みの充実	○								
・とよなか起業・チャレンジセンターの支援機能の充実					○				
・高校・大学との連携・共同事業の充実								○	○
(3) 多様な暮らし方を支える住宅環境形成への支援									
・空き家の新たな利活用を促す仕組みの検討	○								
・高齢期も安心して暮らせる住環境づくり						○			
(4) 子どもたちの教育環境の充実									
・子どもたちの確かな学力の向上				○			○		
・プロや専門家と触れ合う機会の充実				○			○		○
・部活動の成果などを紹介する取り組みの充実				○			○		○
(5) 子育て環境（生活環境、支援環境）の充実									
・子育て家庭を支える「子育て応援団」の充実			○	○					
・仲間づくり・異世代ネットワークづくり支援の充実			○	○					
(6) ワークライフバランスを支える環境の整備									
・保育施設の整備、多様な保育サービスの充実			○						
・放課後こどもクラブの充実			○						

[設定した人物像] 人物像 01 (P-01) : 自分のライフスタイルを大切にしている人

人物像 02 (P-02) : 仕事を大切にしている人、 人物像 03 (P-03) : 子育てに奮闘中の人

人物像 04 (P-04) : 大阪転勤が決まった人、 人物像 05 (P-05) : 起業を志す人

人物像 06 (P-06) : アクティブシニア、 人物像 07 (P-07) : 地域活動にも積極的に取り組む人

人物像 08 (P-08) : 大学進学を機に移り住んできた大学生

人物像 09 (P-09) : 充実した学校生活を送る高校生

コミュニケーション戦略

(1) 転入予定者向けの情報の集約・提供

- ・転入予定者向け PR 冊子の制作・配布

(2) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供

- ・子育て応援サイトの充実
- ・子育てと仕事の両立推進に向けた、家庭、企業、事業所等への情報提供
- ・若者のライフデザインを支援する冊子の制作・配布

(3) 高齢者に関する情報の集約・提供

- ・高齢期に向けての生活設計に関する情報提供の充実

(4) 起業に関する情報の集約・提供

- ・様々な起業事例紹介等（独立開業者のインタビューなど）の充実

(5) 芸術文化に関する情報の集約・提供

- ・音楽イベント情報の積極的発信

(6) 市民活動に関する情報の集約・提供

- ・市民活動情報サロン機能の充実

設定した人物像との関連表

	P-01	P-02	P-03	P-04	P-05	P-06	P-07	P-08	P-09
(1) 転入予定者向けの情報の集約・提供									
・転入予定者向け PR 冊子の制作・配布				○					
(2) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供									
・子育て応援サイトの充実			○	○					
・子育てと仕事の両立推進に向けた家庭、企業、事業者等への情報提供			○						
・若者のライフデザインを支援する冊子の制作・配布	○							○	○
(3) 高齢者に関する情報の集約・提供									
・高齢期に向けての生活設計に関する情報提供						○			
(4) 起業に関する情報の集約・提供									
・様々な起業事例紹介等の充実					○				
(5) 芸術文化に関する情報の集約・提供									
・音楽イベント情報の積極的発信		○				○			
(6) 市民活動に関する情報の集約・提供									
・市民活動情報サロン機能の充実				○		○	○	○	○

[設定した人物像]

人物像 01 (P-01) :自分のライフスタイルを大切にしている人

人物像 02 (P-02) : 仕事を大切にしている人

人物像 03 (P-03) :子育てに奮闘中の人

人物像 04 (P-04) :大阪転勤が決まった人

人物像 05 (P-05) :起業を志す人

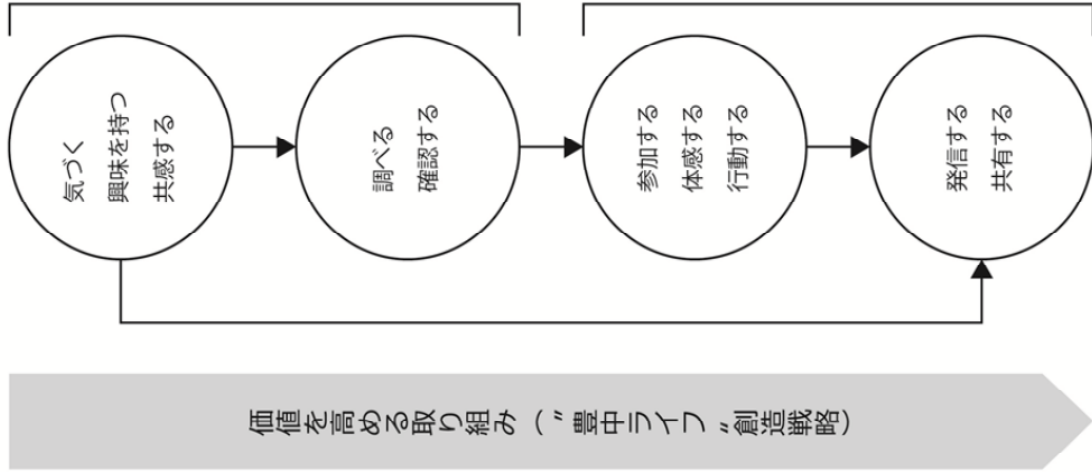
人物像 06 (P-06) :アクティブシニア

人物像 07 (P-07) :地域活動にも積極的に取り組む人

人物像 08 (P-08) :大学進学を機に移り住んできた大学生

人物像 09 (P-09) :充実した学校生活を送る高校生

コミュニケーション戦略の展開イメージ



- 媒体を通じたコミュニケーション**
- ▶ WEB
 - ▶ ソーシャルメディア (SNSなど)
 - ▶ テレビ、新聞、ラジオ、雑誌
 - ▶ ミニコミ紙、フリーペーパー
 - ▶ 市広報誌、情報誌、広報物等
 - ▶ 家族、友人、知人からの口コミ
 - ▶ 行政窓口
 - etc.

- **ブランドメッセージを発信**
 - ・ブランドメッセージ等の制作・発信
 - ・市の発行物等への展開及び民間への浸透

- **知りたい情報を届ける**
 - ⇒ 具体的な人物を想定した検討
 - ・ 転入予定者向けの情報の集約・提供
 - ・ 子育てに関する情報の集約・提供
 - ・ 高齢者に関する情報の集約・提供
 - ・ 起業に関する情報の集約・提供
 - ・ 芸術文化に関する情報の集約・提供
 - ・ 市民活動に関する情報の集約・提供

- **関東圏などでの発信**

- 体験型のコミュニケーション**
- ▶ イベント
 - ▶ ワークショップ
 - ▶ ソーシャルメディア (SNSなど)
 - ▶ 屋外 (まちの雰囲気づくり)
 - etc.

- **体験・交流の機会の充実**
 - ・ イベント、ワークショップの展開

- **愛着を育むための取り組み**
 - ・ 市民が主体となって、豊中の魅力を創造・発信してもらう取り組み
 - ・ まちの歴史を知り、人との出会い、行事や活動への参加を通じて、まちへの愛着を深めてもらう取り組み

豊中市の認知度の向上、豊中市への愛着形成、ブランドイメージの形成

〔期待される効果〕

- ・ 興味、関心を持つ
- ・ 魅力に感じる
- ・ 豊中市 (の取り組み) について知る
- ・ 行ってみたいと思う
- ・ 住んでみたいと思う

など

〔期待される効果〕

- ・ イベント、ワークショップ等に参加する
- ・ 豊中での暮らしを楽しむ
- ・ 引越する
- ・ 起業する
- ・ 市民活動に参加する

など

〔期待される効果〕

- ・ 口コミやSNS等によって情報が拡散される
- ・ 豊中市の認知度が上がる
- ・ 豊中市への愛着が高まる
- ・ ブランドイメージが形成される

など

4 リーディング事業

「豊中ブランド戦略」を進めていくにあたり、次の取り組みをリーディング事業（先行事業）として先導的に推進します。

（1）“豊中ライフ” 創造戦略（価値を高めるための取り組み）

①豊中の魅力をともに育む取り組み

全体

□ 取り組み1 “豊中ライフ” 創造支援制度の創設

■文化芸術、歴史、商業、食をはじめ、様々な分野で豊中市全体あるいは地域の魅力を活かし、高める民間の取り組みを支援する環境の整備を図る

概要

（1）まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設等

*まちづくりやNPO活動などを実践している人や、活動に興味、関心のある人を対象に、地域の現場での体験や研究活動を通して、学びを深め、スキルを磨く機会を提供。

*NPO活動等の担い手のスキルアップや新たな人材の発掘を通して、活動等の充実・改善につなげる。

（2）助成制度の創設

文化芸術、歴史、商業、食をはじめ、様々な分野で豊中市全体あるいは地域の魅力を活かし、高める民間の取り組みへの助成制度等の創設

（3）その他の支援の検討

*広報PR支援など

②豊中の魅力を輝かせる取り組み

②-1 子育て・子育て環境の充実

子育て

転勤

□ 取り組み2 地域全体で子どもを育む環境づくり

■地域での多様な世代との交流の中で、安心して子育て・子育てができる環境のもと、子どもの感性を伸ばし、創造性を育む機会の充実を図る

概要

*子どもの感性を伸ばし、創造性を育む機会の充実

*仲間づくりや異世代とのネットワークづくりの支援

□ 取り組み3 子どもたちの確かな学力の向上

■小・中学校での一貫性のある教育の充実を図るとともに、知識や技能を活用する力等を育成する

概要

*学校でのICT活用の推進

*近隣大学等と連携し、科学的な体験や講義に接する機会の充実

*小中一貫教育の推進（パイロット校の指定など）

*課題の発見と解決に向けて、主体的、協働的に学ぶ学習活動の充実

(2) コミュニケーション戦略（価値を伝えるための取組み）

① 魅力を分かりやすく相手に伝える

□ 取組み8 ブランドメッセージ等の制作、展開

全体

■ブランドアイデンティティを分かりやすく伝え、より確かな豊中ブランドを構築する	
概要	*ブランドアイデンティティを簡潔に表現したブランドメッセージ等の制作 *市の発行物等への展開及び民間への浸透を図る

□ 取組み9（仮称）「豊中へようこそ」シティプロモーション*の展開

転勤

■転勤予定の世帯等に向けて、豊中を選んでもらえるよう積極的な情報提供を図る	
概要	*PRパンフレットの作成 *(仮称)「豊中へようこそ」PRサイトの構築

② 豊中への愛着を育む

□ 取組み10 市民とともに魅力を発信する取組みの展開

全体

■多くの市民とともに、豊中の魅力を再発見し、発信する取組みを通して、豊中への愛着を育む	
概要	*市民とともに、豊中の素敵なスポットやまちなみなどを再発見する取組み *市民自らが、SNSなどを活用して豊中の魅力を発信する取組み

*シティプロモーション：

都市の魅力を積極的に発信し、知名度の向上とともに、都市に必要な資源の獲得をめざす活動

ブランドアイデンティティ
 様々な出会いや交流、学びの機会を通して、仲間や地域とともに、一人ひとりの暮らしが輝く自分らしい暮らしを育み、創造できるまち

×

取り組みの方向性
 ①価値を高める取り組み
 様々な人がつながり、新たな視点が生まれるきっかけとなる出会いや交流、学びの機会の充実
 ②価値を伝える取り組み
 媒体・体験を通じたコミュニケーションの充実

×

取り組みの基本姿勢
 ①地域特性・資源の利活用
 ②多様な交流と協働による新たな魅力や価値の創造
 ③豊中への愛着を育む

具体的な展開の検討

①豊中の基盤となる価値についての検討

- ・交通利便性
- ・緑／公園／住環境
- ・子育て／教育
- ・医療／福祉
- ・音楽／文化芸術
- ・歴史文化／スポーツ／レジャー
- ・市民活動／生涯学習
- ・食文化
- ・仕事／産業振興
- ・地域特性

②地域ごとの検討

- ・地域 01 千里ニュータウン周辺エリア
 ⇒北大阪をリードする新たなライフスタイルの創造
- ・地域 02 南部エリア
 ⇒“音楽”“食”“癒し”多彩な魅力を活かし、ひちとまちの誇りにつながるゆとり、うるおい、賑わいを創出
- ・地域 03 中心市街地周辺エリア
 ⇒駅前商店街や文化・スポーツ施設、歴史的遺産などの集積を活かし、多様な人々の活動の魅力を創出
- ・地域 04 大阪国際空港周辺エリア
 ⇒ものづくりにつながる技術等の魅力を活かす・伝える
 ⇒大阪国際空港の魅力を活かす・伝える

③市民のライフスタイルに応じた検討

- ・人物像 01 自分のライフスタイルを大切にしている人
 ⇒様々な出会いに刺激を受けつつ、次のライフステージを安心して選択できる暮らし
- ・人物像 02 仕事を大切にしている人
 ⇒休日を身近で充実して過ごし、心豊かにゆったりとした暮らし
- ・人物像 03 子育てに奮闘中の人
 ⇒やさしく包まれ、自分も子どもも多様な経験を積みながら育つ暮らし
- ・人物像 04 大阪転動が決まった人
 ⇒新しく移り住んでもすぐに溶け込み自分らしく楽しめる暮らし
- ・人物像 05 起業を志す人
 ⇒自分の経験を活かし起業、新しいことに思いっきりチャレンジできる暮らし
- ・人物像 06 アクティブシニア
 ⇒いつまでも安心して自分の活躍の場を見つけられる暮らし
- ・人物像 07 地域活動にも積極的に取り組む人
 ⇒たくさんの人とつながっている実感があり自分の力を発揮できる暮らし
- ・人物像 08 大学進学を機に移り住んできた学生
 ⇒地域との関わりも体験できる暮らし
- ・人物像 09 充実した学校生活を送る高校生
 ⇒部活動など、勉強以外でも充実した楽しい暮らし

人物像 01 (P-01)：自分のライフスタイルを大切にしている人
 人物像 02 (P-02)：仕事を大切にしている人
 人物像 03 (P-03)：子育てに奮闘中の人
 人物像 04 (P-04)：大阪転動が決まった人
 人物像 05 (P-05)：起業を志す人
 人物像 06 (P-06)：アクティブシニア
 人物像 07 (P-07)：地域活動にも積極的に取り組む人
 人物像 08 (P-08)：大学進学を機に移り住んできた大学生
 人物像 09 (P-09)：充実した学校生活を送る高校生

◆“豊中ライブ”創造戦略

<全体>

- ・良好な生活環境を次世代につなぐ
- ・様々な人がつながり、新たな視点が生まれるきっかけとなる出会いや交流、学びの機会の充実

<地域>

- ・北大阪をリードする新たなライフスタイルの創造
- ・“音楽”“食”“憩い”多彩な魅力を活かし、ひちとまちの誇りにつながるゆとり、うるおい、賑わいを創出
- ・駅前商店街や文化・スポーツ施設、歴史的遺産などの集積を活かし、多様な人々の活動の魅力を創出
- ・ものづくりにつながる技術等の魅力を活かす・伝える
- ・大阪国際空港の魅力を活かす・伝える

<人物像>

(1) 身近で充実して過ごせる環境の充実

- ・音楽やアートイベントなどの充実
- ・周遊性のある飲食系イベントなどの充実
- ・マーケットイベントなどの充実
- ・子どもと一緒に参加できるイベントなどの充実
- ・文化芸術センターを核とした芸術イベントなどの充実
- ・「音楽あふれるまち・豊中」の充実
- ・就航都市との相互交流の促進
- ・スポーツに親しむ環境の充実

(2) 新たなライフスタイルの設計に関わる環境づくり

- ・まちづくりや生きがい就労など多様な活動への参加の機会の充実
- ・まちづくり活動等に加わる人材育成の場の開設
- ・賑わいづくりなどの民間活動への支援の充実
- ・若者のライフデザインを支援する取り組みの充実
- ・とよなか起業・チャレンジセンターの支援機能の充実
- ・高校・大学との連携・共同事業の充実

(3) 多様な暮らし方を支える住宅環境形成への支援

- ・空き家の新たな利活用を促す仕組みの検討
- ・高齢期も安心して暮らせる住環境づくり

(4) 子どもたちの教育環境の充実

- ・子どもたちの確かな学力の向上
- ・プロや専門家と触れ合う機会の充実
- ・部活動の成果などを紹介する取り組みの充実

(5) 子育て環境の充実

- ・子育て家庭を支える「子育て応援団」の充実
- ・仲間づくり・異世代ネットワークづくり支援の充実

(6) ワークライフバランスを支える環境の整備

- ・保育施設の整備、多様な保育サービスの充実
- ・放課後子どもクラブの充実

◆コミュニケーション戦略

<全体>

- ・ブランドアイデンティティを明確に表現したブランド・メッセージの発信
- ・分野ごとの特色を積極的に発信
- ・豊中への愛着を育むための取り組み

<人物像>

(1) 転入予定者向けの情報の集約・提供

- ・転入予定者向けPR冊子の制作・配布

(2) 子育てなど新たなライフデザインに関する情報の集約・提供

- ・子育て応援サイトの充実
- ・子育てと仕事の両立推進に向けた、家庭、企業、事業所等への情報提供
- ・若者のライフデザインを支援する冊子の制作・配布

(3) 高齢者に関する情報の集約・提供

- ・高齢期に向けての生活設計に関する情報提供の充実

(4) 起業に関する情報の集約・提供

- ・様々な起業事例紹介等の充実

(5) 芸術文化に関する情報の集約・提供

- ・音楽イベント情報の積極的発信

(6) 市民活動に関する情報の集約・提供

- ・市民活動情報サロン機能の充実

<リーディング事業>

全体

- リーディング事業①
 “豊中ライブ”創造支援制度の創設

P-03 P-04

子育て・子育て環境の充実

- リーディング事業②
 地域全体で子どもを育む環境づくり
- リーディング事業③
 子どもたちの確かな学力の向上

P-01 P-02 P-06 P-08

音楽・スポーツ・文化環境の充実

- リーディング事業④
 「音楽あふれるまち・豊中」の推進
- リーディング事業⑤
 スポーツに親しむ環境の充実

P-05

- リーディング事業⑥
 起業や中小企業のチャレンジへの支援の充実

P-08 P-09

- リーディング事業⑦
 若者の交流と活躍の場づくり

全体

- リーディング事業⑧
 ブランドメッセージ等の制作、展開

P-04

- リーディング事業⑨
 (仮称)「豊中へようこそ」シティプロモーションの展開

全体

- リーディング事業⑩
 市民とともに魅力を発信する取り組みの展開

〈リーディング事業の展開のイメージ〉

リーディング事業については、以下の展開イメージのとおり、Step 1 から、Step 2、 Step 3 と、順を追って具体的な取り組みを進めていきます。

